

【担当教員名】 本間千代子		対象学年	1	対象学科	看護
		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【＜概要＞又は＜一般目標：G I O＞】 1. 看護とは何かを看護の構成要素である人間・環境・健康・看護について基礎理論をもとに概観し理解する。 2. 学習以後に展開される看護学全体への動機付けをはかり看護を創造する。					
【＜学習目標＞又は＜行動目標：S B O＞】 1. 看護とは何かについて探求する姿勢をもつ 2. 看護の基本概念を述べることがで きる 3. 看護活動の場と役割を説明できる 4. 看護の歴史背景を理解し現代の看護と比較する 5. 人間と環境について推論する 6. 健康と看護について推論する					
回数	授業計画又は学習の主題				SBO
	1 看護の歴史 看護専門職 2 看護の概念と構成要素 3 人間と環境 4 健康と看護 5 看護の役割と業務 6 看護活動 7 保健医療福祉システムと看護				番号 学習方法・学習課題又は備考・担当教員 1.4 講義 1.2 講義 1.5 講義 G・W 1.6 講義 G・W 1.3 講義 演習 1.3 講義 演習 1.7 講義
【使用図書】		＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書 (必ず購入する書籍)		「看護学概論」	松木光子 廣川書店	2001	2100円
参考書		「看護学概論」	小玉香津子 文光堂	2000	2400円
その他の資料		「対訳 看護覚え書」	Nightingale, F 著 うぶすな書院	2005	2600円
【評価方法】 授業出席状況 課題の提出 試験等によって評価			【履修上の留意点】 紹介した関連文献を読み看護とは何かを自分の力で考えられるようにする。		